



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社リンコーコーポレーション
 コード番号 9355 URL <http://www.rinko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 坪井 鈴兒

(氏名) 山下 和男

TEL 025-245-4112

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,009	△4.7	181	275.4	213	623.1	129	—
23年3月期第1四半期	5,256	10.7	48	—	29	—	△358	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 60百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △527百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.79	—
23年3月期第1四半期	△13.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	39,331	10,877	27.7
23年3月期	39,096	10,871	27.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 10,877百万円 23年3月期 10,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,700	△6.3	500	228.0	440	315.0	230	—	8.52
通期	19,200	△3.8	940	58.5	810	55.1	600	478.0	22.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	27,000,000 株	23年3月期	27,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	20,883 株	23年3月期	20,883 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	26,979,117 株	23年3月期1Q	26,981,213 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年4月1日から6月30日までの3か月間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、東日本大震災発生直後の混乱から、一時的に急激な景気後退となりましたが、サプライチェーン寸断の修復や、夏場の電力供給の緩和を背景として、直近の景気は持ち直してきているものの、一方で、先行きについては、欧州周辺国の財政危機問題や、インフレ懸念が根強い新興国等の海外経済リスク、原発再稼働問題による中長期的な電力不足による経済活動の制約リスクに警戒が必要であると認識しております。

このような事業環境にあつて当社企業グループは、主力である運輸部門において、業績が堅調に推移しております。一方で、機械販売部門や商品販売部門が低調に推移し、全体では売上が減少いたしました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は50億9百万円（前年同四半期比4.7%の減収）、営業利益は1億8千1百万円（前年同四半期比275.4%の増益）、経常利益は2億1千3百万円（前年同四半期比623.1%の増益）となり、四半期純利益は1億2千9百万円（前年同四半期は3億5千8百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[運輸部門]

港湾運送事業における船内取扱数量は、震災の影響もあり、一般貨物、コンテナ貨物共に前年同四半期より増加した結果、187万1千トン（前年同四半期比25.4%の増加）となりました。

当社運輸本部と運輸系子会社3社（新光港運株式会社、リンコー運輸株式会社、丸船運送倉庫株式会社）を合わせた同部門の収入は31億3千8百万円（前年同四半期比20.3%の増収）、セグメント利益は1億6千4百万円（前年同四半期は1千3百万円のセグメント利益）となりました。

[不動産部門]

宅地販売収入と地代・家賃収入と合わせた同部門の収入は2億円（前年同四半期比2.8%の減収）、セグメント利益は4千4百万円（前年同四半期比21.1%の減益）となりました。

[機械販売部門]

公共事業や民間設備工事の減少が続いており、産業・建設機械の販売が低調に推移した結果、同部門の収入は1億9千7百万円（前年同四半期比37.7%の減収）、セグメント損失は2千1百万円（前年同四半期は9百万円のセグメント損失）となりました。

[ホテル事業部門]

東日本大震災の発生直後には法人、個人の自粛ムードにより、株式会社ホテル新潟、株式会社ホテル大佐渡共に売上が落ち込みましたが、自粛ムードも徐々に薄らいできております。

その結果、同部門の収入は6億6千1百万円（前年同四半期比16.3%の減収）、セグメント損失は3千4百万円（前年同四半期は6百万円のセグメント利益）となりました。

[商品販売部門]

貿易収入、商品販売収入共に減収となり、同部門の収入は8億7千8百万円（前年同四半期比39.0%の減収）となりましたが、経費圧縮が図られた結果、セグメント利益は2千万円（前年同四半期は2千8百万円のセグメント損失）となりました。

[その他]

保険代理店業務、産業廃棄物の処理業務を合わせたその他の収入は6千2百万円（前年同四半期比6.6%の増収）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期は2百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて、2億3千5百万円増加し、393億3千1百万円となりました。これは主に、受取手形及び営業未収入金の増加によるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末と比べて、2億2千8百万円増加し、284億5千4百万円となりました。これは主に、流動負債のその他の増加によるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末と比べて、6百万円増加し、108億7千7百万円となりました。これは主に、四半期純利益、配当金の支払い、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日の決算短信で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、見直しを行っておりません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	367,450	319,929
受取手形及び営業未収入金	3,755,774	4,199,411
有価証券	2,100	—
たな卸資産	268,307	250,159
繰延税金資産	122,564	207,874
その他	237,972	209,610
貸倒引当金	△94,672	△12,084
流動資産合計	4,659,497	5,174,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,342,647	22,350,323
減価償却累計額	△14,325,500	△14,412,831
建物及び構築物 (純額)	8,017,147	7,937,492
機械装置及び運搬具	2,300,162	2,283,457
減価償却累計額	△1,996,505	△1,994,073
機械装置及び運搬具 (純額)	303,656	289,384
土地	22,017,021	22,017,955
リース資産	610,249	622,870
減価償却累計額	△121,820	△143,144
リース資産 (純額)	488,428	479,726
建設仮勘定	255	136
その他	1,483,727	1,483,603
減価償却累計額	△1,318,260	△1,323,301
その他 (純額)	165,466	160,301
有形固定資産合計	30,991,976	30,884,996
無形固定資産		
リース資産	26,845	24,672
その他	655	600
無形固定資産合計	27,501	25,272
投資その他の資産		
投資有価証券	2,206,231	2,097,645
繰延税金資産	54,481	56,029
その他	2,892,837	2,865,108
貸倒引当金	△1,739,553	△1,775,590
投資その他の資産合計	3,413,996	3,243,193
固定資産合計	34,433,474	34,153,462
繰延資産		
社債発行費	3,564	3,249
繰延資産合計	3,564	3,249
資産合計	39,096,536	39,331,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,037,039	1,821,558
短期借入金	6,700,000	7,050,000
1年内返済予定の長期借入金	2,720,658	2,855,158
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	94,809	97,458
未払法人税等	73,450	172,199
賞与引当金	78,560	255,564
資産除去債務	6,151	—
その他	939,971	1,057,726
流動負債合計	12,750,640	13,409,666
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	5,770,258	5,382,156
リース債務	436,792	422,891
繰延税金負債	1,683,653	1,651,893
再評価に係る繰延税金負債	6,548,549	6,548,549
退職給付引当金	441,014	459,284
役員退職慰労引当金	132,280	110,605
環境対策引当金	13,000	16,183
資産除去債務	100,989	101,521
その他	148,235	151,595
固定負債合計	15,474,773	15,044,680
負債合計	28,225,413	28,454,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,950,000	1,950,000
資本剰余金	809,459	809,459
利益剰余金	183,198	258,384
自己株式	△6,584	△6,584
株主資本合計	2,936,073	3,011,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,470	79,428
土地再評価差額金	7,786,578	7,786,578
その他の包括利益累計額合計	7,935,048	7,866,006
純資産合計	10,871,122	10,877,266
負債純資産合計	39,096,536	39,331,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高		
運輸作業収入	2,301,063	2,801,658
港湾営業収入	48,810	60,721
不動産売上高	93,562	101,008
機械営業収入	285,641	160,553
ホテル営業収入	783,729	655,165
商品売上高	1,417,306	867,677
その他の事業収入	326,729	362,834
売上高合計	5,256,843	5,009,618
売上原価		
運輸作業費	2,149,185	2,496,918
港湾営業費	44,813	46,817
不動産売上原価	47,059	50,234
機械営業費	279,506	165,046
ホテル営業費	654,469	579,723
商品売上原価	1,369,537	839,603
その他の事業費用	221,039	238,841
売上原価合計	4,765,610	4,417,185
売上総利益	491,232	592,432
販売費及び一般管理費	442,946	411,157
営業利益	48,285	181,275
営業外収益		
受取利息	5,742	2,168
受取配当金	23,542	28,012
貸倒引当金戻入額	—	46,580
助成金収入	13,049	3,675
雑収入	6,534	9,796
営業外収益合計	48,869	90,232
営業外費用		
支払利息	50,093	47,292
雑支出	17,520	10,599
営業外費用合計	67,614	57,891
経常利益	29,540	213,616

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1,805	57
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入益	140	—
保険解約返戻金	29,233	—
資産除去債務履行差額	—	6,164
特別利益合計	31,179	6,221
特別損失		
固定資産処分損	47	3,805
投資有価証券評価損	51,565	8,687
貸倒引当金繰入額	265,767	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	39,810	—
特別損失合計	357,190	12,492
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△296,469	207,345
法人税、住民税及び事業税	87,149	165,566
法人税等調整額	△25,048	△87,365
法人税等合計	62,100	78,200
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△358,570	129,144
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△358,570	129,144

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	△358,570	129,144
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△169,293	△69,042
その他の包括利益合計	△169,293	△69,042
四半期包括利益	△527,863	60,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△527,863	60,102

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	運輸部門	不動産部門	機械販売 部門	ホテル事業 部門	商品販売 部門	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,596,159	93,562	308,634	783,729	1,417,306	5,199,391	57,451	5,256,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,442	112,689	8,780	6,259	23,348	163,521	1,638	165,159
計	2,608,602	206,252	317,415	789,988	1,440,654	5,362,913	59,089	5,422,002
セグメント利益又は損 失(△)	13,169	55,925	△9,905	6,121	△28,358	36,952	△2,760	34,192

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業務、産業廃棄物の処理業務等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	36,952
「その他」の区分の利益	△2,760
セグメント間取引消去	2,377
その他の調整額	11,716
四半期連結損益計算書の営業利益	48,285

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	運輸部門	不動産部門	機械販売 部門	ホテル事業 部門	商品販売 部門	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,135,956	101,008	186,825	655,165	867,677	4,946,632	62,985	5,009,618
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,104	99,564	10,997	6,101	10,804	129,571	8	129,579
計	3,138,060	200,572	197,822	661,266	878,482	5,076,204	62,994	5,139,198
セグメント利益又は損 失(△)	164,116	44,135	△21,930	△34,184	20,003	172,140	2,543	174,683

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業務、産業廃棄物の処理業務等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	172,140
「その他」の区分の利益	2,543
セグメント間取引消去	2,374
その他の調整額	4,217
四半期連結損益計算書の営業利益	181,275

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。